

気持ちは爽快、攻勢に転じよう

9月19日未明、戦争法案成立。

その朝、新聞を取りに玄関を出ると、連日ぐずぐずしていた悪天候から、日差しが指すひかりで心もすっきり爽快な気分。戦争法案が通ったらかと萎む気持ちなし。攻勢に転じる闘いの始まりの初日である。

九条かながわの会は、成立する前の行動として9月14日及び18日に国会へ集中す

ることを決めた。14日は13名が参加。18日は、厚木市九条の会ネットワークの方々と

いっしょに20名ほどで参加。なお、「九条科学者の会かながわ」から横浜国立大学名誉教授の鈴木勝久さんも参加された。

今回のニュースでは、9月14日の夜の大会で行なわれた野党4党代表の連帯の挨拶を紹介する。

14日夜の集会から。

民主党・岡田代表は、議

論すればするほどおかしくなる。野党が全員しつかり

憲法違反とした。安倍首相は、「退官した一私人」の



9月14日、国会前にはためく九条かながわの会の幟

協力しながら廃案に向けて徹底的に頑張りたい。皆さんが頼りです。この法案を強行採決したら、日本の70年間の日本の歴史の大きな汚点になる。憲法違反の法案を廃案に追い込んでいこう。共産党・志位委員長は、はつきりしたこと

の番人は最高裁等と言ってきた。違反であると言われると、先の発言。みつともない恥ずかしい政治です。第二に国民の理解を得られない。第三に自衛隊の中枢が国会 国民を無視して暴走をやっている。廃案にし、安倍政権を打倒しましょう。立憲主義と民主主義の闘いが、新しい政治をみんなで作ろうとじゃありませんか。

社民党・吉田党首は、安倍総理は史上最悪の総理大臣です。戦争法案の強行、原発再稼働、労働法制改悪、辺野古新基地建設の強行、野党結束して、国会の内外で戦争法案廃案に向けて頑張りますよ。

う民意があったからです。この戦争法案も野党が結集して闘えるのもみなさんの民意があることです。戦争法案廃案に向かつて頑張りたいですよ。

生活の党・玉城デミィー幹事長は、私は沖縄生まれ育ちです。沖縄からB52が飛び立ちベトナム戦争で北爆をした。「悪魔の島」と呼ばれた。戦後70年経っても日本全体が「悪魔の国」と呼ばれるような法案を出すとは全く思っていなかった。

各野党の連帯の挨拶でした。いよいよ私たちが攻勢に転じる時がきた。力を併せて頑張る時だ。既にシールズが言う「賛成議員は落選させよう」。サー攻勢の始まりだ！。

翁長知事は、前知事が埋め立て承認をしたが、翁長知事はそれを取り消すと表明。何故闘えるのか。沖縄県民が「翁長さん、私たちはあなたと共に」と言

九条かながわ

発行 九条かながわの会

2015年9月20日 No.7

〒231-0012

横浜市中区相生町1-15 第二東商ビル4F B号

☎・fax 045-212-9397

E-mail: article9@nifty.com

http://homepage2.nifty.com/article9/